



ドライビングシミュレータで…

「危険を安全に」



体験してみよう!



「自分は大丈夫!」と思いませんか?

路上では体験できない典型的な危険場面で、目に見えない危険(潜在危険)を予測した運転ができているか、何が危険に結びつきやすいか、どんな危険に気付いているかなど、体験してみましょう。

新入社員研修にいかがですか!

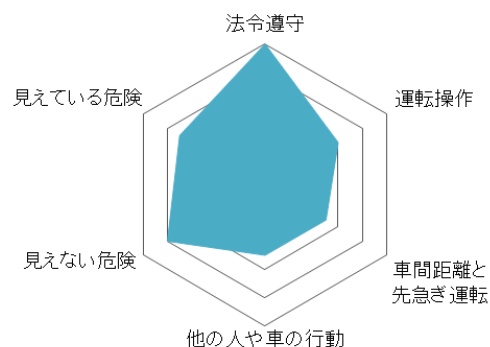


視聴覚教材、交通安全研修機器を備えた屋内施設、危険路におけるハンドル・ブレーキ操作などを、体験する屋外施設で研修を行い、

『参加・体験・実践型』の学習法で、交通ルール・マナーを学ぶことができます。



【運転結果の評価】



運転時の操作や癖・問題点を客観的にみて、自分の運転を見直してみましょう。



ひし形の路面標示で危険予知!

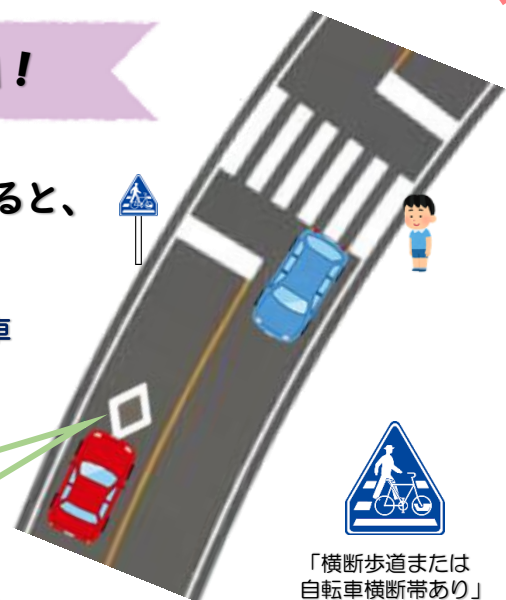
見通しの悪いカーブや上り坂で、対向車も来ていると、歩行者は**死角**に入って発見が遅れがちに!

信号のない横断歩道の手前には、この先「横断歩道または自転車横断帯あり」を示す、ひし形の路面標示と青い標識が設置されています。

ひし形マークを見たら、横断歩道を渡ろうとしている歩行者や自転車がないか注意し、安全に停止できるように減速しましょう!



ひし形の路面標示



「横断歩道または自転車横断帯あり」

シートベルト・チャイルドシート着用してますか？



自動車乗車中は、全ての座席で
「シートベルトの着用が義務化」
されてから、12年が経過しました。

(平成20年6月1日施行)

令和2年三重県の交通事故死者数は73人でした。そのうち、
四輪乗用車が23人で、12人がシートベルト非着用、シートベルト
を着用していれば、10人は助かったと推定されます。

(三重県警察より)

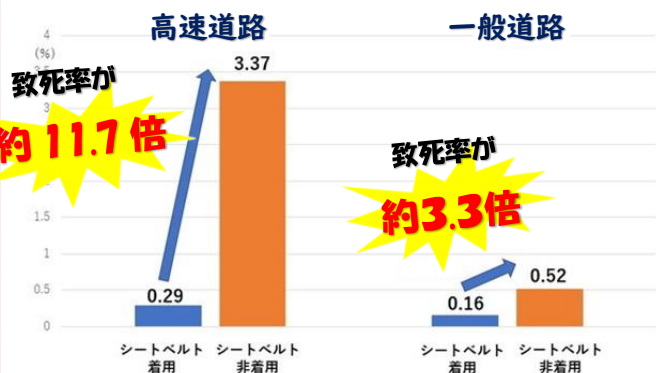


シートベルト着用状況全国調査2020

●一般道路の運転席	ワースト2位
全国平均…98.8%	三重県…97.9%
●高速道路の運転席	ワースト3位
全国平均…99.7%	三重県…98.9%

警察庁/日本自動車連盟(JAF)

自動車後部座席同乗中死傷者のシートベルト着用・非着用別致死率
(過去10年(平成22～令和元年)合計)



(人と車 2020年8月より)



シートベルト

非着用の危険性！



◆車外に放り出される危険性が高まる！

堅いアスファルトに打ち付けられたり、後続車にはねられるなど、被害が重大化し、死亡するリスクが高い。

◆同乗者も致命傷を負うことに！

はじき出された体が、
前方の座席を押し出し、前席の
同乗者がエアバッグに挟まれ重傷化する危険も。



子どもは、チャイルドシートで命を守ろう！

※時速40kmで走行していて衝突した場合、**体重の約30倍の衝撃**がかかります。

(例)



10kg

× 30 =



300kg
お相撲さん2人分

お相撲さん2人分では、腕で支えることは、不可能なため、保護者が抱っこで子どもを守ることはできません！



◇ 開館時間 午前9:30～午後4:30 ☆ご利用は無料です☆

◇ 休館日 土曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)

< 住所 > 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階

三重県交通安全研修センター (セーフティプラザみえ)

< TEL > 059-224-7721 < FAX > 059-224-7641

ホームページ <http://www.safetyplaza-mie.com>

※令和3年4月1日から、施設利用に関して変更があります。
詳しくは、ホームページをご覧ください。

